様式第4号の4(第10条の2関係)

年　　月　　日

　福井県知事　様

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　 | 認定証番号 | 第　　　　　　　　　　号 |
| 申請者の住所 | 郵便番号電話番号 |
| 申請者の名称 | 　 |
| 申請者の代表者氏名 | 　 |

夜間銃猟作業計画確認申請書

　鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第14条の2第8項第2号の規定により、以下の夜間銃猟作業計画が指定管理鳥獣捕獲等事業実施計画に適合することについて確認を受けたいので申請します。

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 　 |
| 夜間銃猟の実施日時 | 　 |
| 夜間銃猟の実施区域 | 　 |
| 捕獲等をする鳥獣および目標頭数 | 　 |
| 夜間銃猟の実施方法 | 捕獲等の方法 | 　 |
| 安全確保策 | 　 |
| 捕獲等をした個体の回収および処分方法 | 　 |
| 夜間銃猟の実施体制 | 発注者 | 　 |
| 現場の実施体制 | 　 |
| 関係機関との調整状況および連携方法 | 　 |
| 夜間銃猟をする者(射手) | 　 |
| 　 |
| 　 |
| 住民の安全確保・周辺地域への注意喚起の方法 | 　 |
| 備考 | 　 |

備考

　1　夜間銃猟の実施日時欄には、夜間銃猟を実施する日程および時間帯を具体的に記載すること。

　2　夜間銃猟の実施区域欄には、市郡、町、大字、小字、地番(地先)等を記載し、夜間銃猟の実施区域を明らかにした縮尺1：50,000以上の地形図および必要に応じて実施場所の状況が分かる天然色写真を添付すること。

　3　夜間銃猟の実施方法の捕獲等の方法欄には、「餌付けにより誘引して射撃する方法)」等の方法や警戒心の高いシカを増やさないための効果的な捕獲等の方法を具体的に記載し、夜間銃猟の実施方法を明らかにした図面ならびに射撃場所、射撃方向、その付近の状況、安全確保のための措置その他夜間銃猟の安全性を確認するために必要な事項を明らかにした縮尺1：5,000以上の概況図および天然色写真等の中から必要な書類を添付すること。安全確保策欄には、明るさの確保の方法(照明器具またはナイトスコープの使用等)、捕獲等をした個体の回収および処分方法欄には、バックストップの確保、着弾点の安全性の確認、捕獲等をした個体の回収方法等について具体的に記載すること。

　4　夜間銃猟の実施体制の現場の実施体制欄には、夜間銃猟を実施する際の従事者の配置(現場責任者の配置、射手の名前、狩猟免許番号)、緊急連絡体制等を記載し、夜間銃猟安全管理規程を添付すること。関係機関との調整状況欄には、市町や警察署を含む関係機関との調整状況および連携方法等について記載すること。

　5　夜間銃猟をする者欄には、夜間銃猟の捕獲従事者の要件を満たす射手のうち本申請で夜間銃猟に従事する全ての射手の名前、狩猟免許番号、使用する銃の種類、所持許可番号、所持許可証交付年月日を記載し、認定証の写しおよび夜間銃猟をする者を含む捕獲従事者名簿を添付すること。

　6　住民の安全確保および周辺地域への注意喚起の方法欄には、住民の立入禁止措置および立入りの有無の確認方法等を記載すること。

　7　必要に応じて、別紙で詳細な作業計画を添付すること。

　8　用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。